

図書館へようこそ！



文..赤木 かん子

みなさん！

図書館へようこそ！

図書館は

なにをするといいだか、いじるんじです

(本を読むといいだ)

そりです。

図書館は

(抜く)

(ここは、最後にもどつてきて読みます)

では、楽しく図書館をお使いください

これで、図書館へようこそ！を、お

紙芝居をはじめる前に

①順番があつてあるかどうか、必ず確認しましょう。

②下読みをしてから、子どもの前で演じましょう。

③抜き方など、工夫が必要なところをチェックします。

④大きな文字になつているところは、ゆっくり、はつきりと読んでください。

⑤3巻でひとつまとまりになつています。すべて目を通しておいてください。

こちらはサンプル画像です

()は、子どもたちにいつでもいうセリフです。

調べ学習紙芝居シリーズ①
<図書館へようこそ！>

2011年3月15日 第1刷発行

2022年2月15日 第5刷発行

著 埼玉福祉会 文 赤木 かん子

新しい視点で図書館を考える



社会福祉法人 埼玉福祉会出版部

〒352-0023 埼玉県新座市堀ノ内3丁目7番31号

TEL. 048-481-2188 FAX. 048-481-0752

ホームページ: <https://www.saifuku.com>

Eメール: shohin@saifuku.com



本を読んだり

知りたいことを調べたり

できるところです。

そして

気持ちよく本を読んだり

調べたりすることができるよつに

図書館では

いくつか、きまりがあります。

たとえば

図書館の本を、うちへ持つて帰つてゆ
(抜く)

子どもたちが、つぎ
になにをいうのだろ
うか、期待するよう
な語り口で。

こちらはサンプル画像です

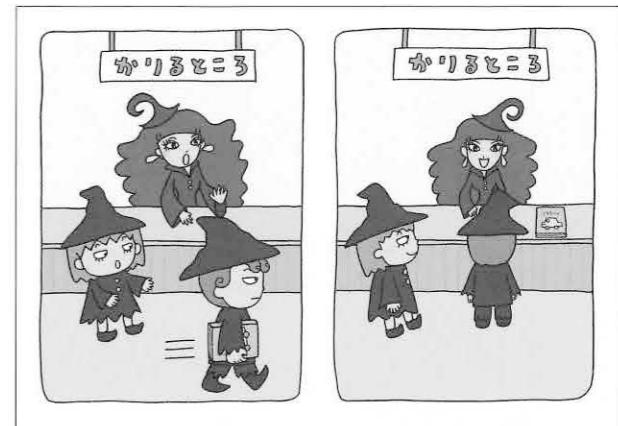
(ダメダメー！)
勝手に持つて帰るのは?
そ、うです。
図書館は、だれが、どの本を、い
に返してもらえるのか、知りたい
図書館の本を持つて帰りたいときは、

レポート

子どもたちから「ダメダメ！」とふう声を
引き出してください。指で×をつくつて見
せるのもいいですね。
このやり方がもう
子どもっぽいと思う
お客様には、「ダメ
ですね」くらいに
あっさりと演じて
ください。

JRの図書館では

「自分の図書館のやりかたを書きこんでお使いください。」



貸し出し手続きがわからないときは、えんりょなく、

図書館の人々にきい

(**抜く**^{ぬく})

(抜く)

このかこみのなかに、
じ自分の図書館のやり
かたを書きこんでお
使いください。

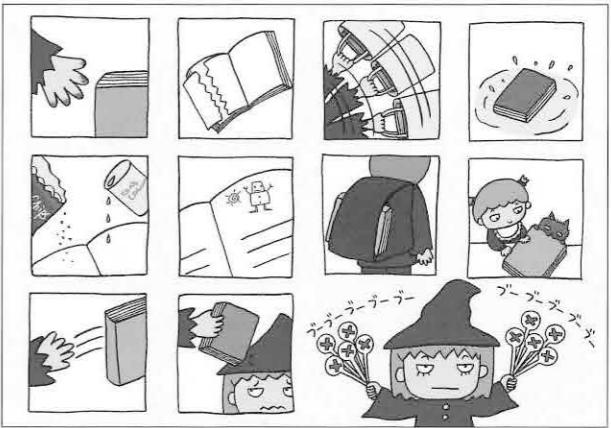
こちらはサンプル画像です

返すときは
必ず「返却手続き」をしてから返す
そのまま本棚に返しちゃうと
あなたがず～～っと借りていて
返していないうとになってしまいます

（ダメダメ）
えりですね。



同じく、聞き手によつ
ては「ダメですね」
くじに、あっさりと。



手が汚れていたら? (ダメダメ～!)

本をさわる前に、手が汚れてい
お習字の後はとくに念入りに!

お菓子のくずを落としたり、ジュース
本を投げてもいい? (ダメダメ～!)

本を破いてもいい? (ダメダメ～!)

落書きしてもいい? (ダメダメ～!)

本で叩いてもいい? (ダメダメ～!)

本で人を叩かないでください。人も
本を入れた袋を振り回してもいい?

落ちたら汚れてしまします。本はだい
ランドセルに横向きに入れるのは? (

「」いう入れかたすると、落ちて
なかに入れて、ふたをきちんと
水にぬらすのは? (ダメダメ～!)

紙は水に弱いです。雨にあてたり、
小さい弟や妹や子犬や子猫のどぞくと
そう! かんだり、破かれたりしちゃうかもしません。

本は、いたずらされないとここに置いてください。

(抜く)

こちらはサンプル画像です

子どものようすを見ながら、リズム良く、楽しい雰囲気で「ダメダメ～」を言えるようにしましょう。子どもっぽすぎると思ったら、さらっと演じてください。



図書館で走るのは? (ダメダメ~!)

なんで?

(ぶつかるから!~)

そうです。

図書館では走らないでください。

机の上に乗るのは? (ダメダメ~!)

大きな声を出すのは? (ダメダメ~!)

窓に乗るのは? (ダメダメ~!)

口笛を吹いたり、歌を歌うのは? (ダ

かくれんぼするのは? (ダメダメ~!)

図書館では、危ないことや

ほかの人人が本を使うのに

じゃまになるようなことはしな

(半分ま
はんぶん

こちらはサンプル画像です



「今日でた本なんですが、ありますか？」
「この本の続きの本は、ありますか？」
ほしい本が見つからないときは、きい
もし、その本が、この図書館になかっ
持っている図書館から借りてき
これを「リクエスト」といいます。

(全部抜く)

「カブトムシの本で、どこにあるの？」
「この石が、なんて名前の石だか知り
「ウグイスの声って、どんな声だか、
おまかせください！」

図書館や本のことで、わからないこと
なんでも図書館員におたずねぐ
これを「レファレンスサービス」

(抜く)

こちらはサンプル画像です

リクエストやレファ
レンスは、必要でし
たら自分の図書館の
やりかたに合わせて
言いかえてください。

対応した司書の年齢
など、個人的なこと、
骨董品の鑑定、病気
の診断などは、答え
てはいけないことに
なっています。



最後に……

図書館では、本は、本棚のふちになぜかといふと、奥に入れるときの棚題名のところが、暗くなるから図書館では、おきやくさまがいろいろほんをそろえてきれいに見えるよだから、せっかくそろえた本を

奥に押しこまないでください。

これで図書館の

使いかたはおわかりいただけたとおもよろしくお願いします。

(はい)

(一枚目によ

こちらはサンプル画像です

これを「棚みがき」と言います。